


令和2年度 都立学校・学校経営シート

校章		都立荒川工業高等学校 定時制課程	基	教育課程の特徴 電気科卒:第二種電気工事士学科試験免除・第三種電気主任技術者資格取得 電子科卒:工事担任者学科試験科目免除
	ものづくりは人づくりから ～不安を力に希望を決意へと変える学校～			進路指導実績 四年制大学 0% 短期大学 0% 専門学校 8% 就職 77% その他 15%
基本情報	所在地	〒116-0003 荒川区南千住六丁目42番1号	電話番号	03-3802-1178
	アクセス	(1) 常磐線・日比谷線・つくばエクスプレス 南千住駅 徒歩12分 (2) 日比谷線 三ノ輪駅 徒歩12分 (3) 京成本線 千住大橋駅 徒歩10分		
	学科	電気科、電子科		
	生徒数	電気科(男子15名、女子1名) 電子科(男23名、女子0名) 計39名		
	その他	金融教育研究校 空飛ぶ車いす事業	校 服	指定なし
本 情 報	主な部活動	柔道部(都定通総体 男子団体・個人第一位)、電子工作部(夏季休業日中工作教室開催)、バスケットボール部、テニス部、ミュージック部、アート部等		
	学校評価	生徒86%、保護者94%が肯定的評価		
	入学選抜 その他特徴	30名(電気科・電子科合計・男女問わず) 検査科目・・国語、数学、社会、面接 補欠募集・・先の科目の他に専門科目		
報	主な学校行事	修学旅行、文化祭、校外学習、球技大会、スポーツ教室、芸術鑑賞教室等		
	ホームページ	http://www.arakawakogyo-h.metro.tokyo.jp/		

目指す学校 どのような理由であろうとも、学び直す意欲をもった生徒に全力で寄り添い、電気系の技術者として、産業社会を支える人材を育成する学校

今年度の重点目標		今年度の取組と自己評価										
目 標 ①	基礎学力の定着と授業力の向上 ①1・2学年の数学・理科、1学年の電気基礎は少人数教育で行い、個に応じたきめ細かな指導をし、基礎学力の定着を図る。 ②アクティブ・ラーニングを積極的に取り入れ、主体的・対話的で深い学を推進し、新たな教育力の向上を目指す。											
目 標 ②	産業社会で活躍する人材の育成と専門性の獲得 ①計画的キャリア教育により、社会人として求められるマナーやコミュニケーション能力の向上を図る。 ②資格取得・検定合格に向けた粘り強い指導の実践(電気工事士、特殊無線技士、工事担任者、計算技術検定等)											
目 標 ③	良好な人間関係の構築と規範意識向上への取組 ①特別活動や部活動への積極的な参加を勧め、帰属意識及び集団の一員としての自覚を高める。 ②外部機関と連携し、セーフティ教室、薬物乱用防止教室、交通安全教室を行い、非行防止や犯罪被害の防止に取り組む。											

数 値 目 標	今年度の数値目標の内容	29年度		30年度		31年度		今年度		03年度	04年度	05年度
		目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	目標	目標
目標①	授業の出席率(%)を高める	95	94	95	95	95	95	95		95	95	95
目標②	中途退学率(%)を減少させる	10	7	7	2	0	0	0		0	0	0
目標③	進路決定率(%)を向上させる	100	100	100	100	100	100	100		100	100	100

教育目標の実現に向けた3つの支援

ミッション

～学び直す意欲への寄り添い～

多様性を尊重し、自ら課題を見つけ、仲間との協力によって解決させていく力の育成として、アクティブ・ラーニングを各授業で積極的に取り入れ、生徒の学び合いを大切にしています。



パワーポイントなどのICT機器を活用した授業を行い、生徒の実態に即したきめ細かな指導を大切にしています。

専門高校として、実習では、マンツーマンでの指導により、生徒の不安を払拭し、専門性を高めています。



ビジョン

～進路実現に向けた就労支援～

社会人として必要な正しい勤労観や職業観を身に付けるためには、計画的なキャリア教育が必要です。
生徒の可能性を開花させるためにもきめ細かな就労支援を大切にしています。



ノックの仕方からお辞儀の正しい姿勢、スーツの着こなし方まで丁寧に指導しています。産業社会で活躍する期待を込めて、ルールやマナーを理解する礼儀や所作を大切にしています。

高校卒業後のライフプランやマネープランをはじめ、税金の基礎知識を正しく理解する租税教室など、主権者教育の充実を図っています。



コミュニケーション

～信頼で結ぶ人間関係の構築～

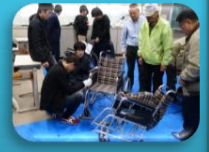


落ち着いた学習環境の維持には、授業規律が大切です。礼に始まり礼に終わる授業、真剣に取り組む姿勢を大切にしています。

挨拶を励行し、学校生活全般を通じて会話や言葉を大切にすることで、良好な人間関係を築く支援をしています。
また、部活動や学校行事へ主体的に参加させ、個性の伸長や人間力の育成を図っています。



車椅子を修理し、海外へ運ぶ「空飛ぶ車いす」プロジェクトは、重要な地域連携です。社会参画意識を高め、思いやりの心を育成しています。



■生徒の居場所がここにある！～学校行事や部活動が盛んな学校～

「空飛ぶ車いす」プロジェクトは、地域の方々との協働により、着実に知名度を上げています。生徒は、自分が誰かのために役立っていることを実感し、一人では小さな行動でも一人一人が自発的に行動を起こすことで、大きなエネルギーとなり、命をも救える力へと変わることへ気づきます。また、部活動においても、仲間と共に目標に向かって努力する姿は、安心して学校生活を送る生徒のたかましい姿があります。

柔道部は、全国大会出場を果たし、アート部は、最優秀作品受賞など功績を残しています。

